

世界に平和を・戦争の基地はいらない

横田基地ミニ情報 2018.10.25 No. 337 東京・羽村平和委員会発行



CV-22Bオスプレイ 10月1日正式配備後 本格運用へ 人員降下訓練も



10月1日、CV-22B オスプレイの横田基地への正式配備後、米軍の同機の運用は、変化してきたようです。

国外(韓国?)に9日に3機が、11日に1機が、岩国基地経由で出て行き、13日に4機がそろって戻ってきました。

10月17日は早朝の6時42分にCV オスプレイは離陸し、東富士演習場に行きました。翌18日も6時45分に横田を離陸し、東富士演習場で6人が人員降下訓練を行いました。

CV-22B オスプレイによる人員降下は、これが初めてです。普天間基地に、はじめにMV22 オスプレイが配備されたのは、2012年10月で、伊江島補助飛行場で初めてオスプレイからパラシュート降下したのは2013年5月で7ヶ月後でした。

速報！横田基地でパラシュート訓練 10月23日～25日 情報提供は23日



防衛省からの情報提供は、23日(火)～25日(木)に横田基地所属の輸送機 C-130J-30 により、パラシュート降下訓練を実施



する。延べ50人程度とのことでした。

24日(水)10時15分、約4000mの高度から5人降下しました。

11時12分と22分の2回、パラシュート投下しました。

晴天に恵まれた10月21日は第115回の横田基地撤去を求める座り込み

180人を超える参加者で、多くの方が発言されました。中でも、埼玉県平和委員会事務局長・二橋元長さんの「オスプレイが飛んだと思われる35自治体を訪問するピース・キャラバン2018」のお話は感動的でした。この時点で22自治体を訪問しています。



10月22日 オスプレイ横田配備反対のスタンディング青梅線3駅で (No. 337 裏面)

毎月 22 日に JR 青梅線 3 駅 (羽村・福生・牛浜駅) で、オスプレイ横田配備反対の宣伝・署名活動をしています。写真は 10 月 22 日の福生駅です。吉良よし子参院議員や山添拓参院議員などが、この日は住民の声の聞き取り、基地視察に来ており、スタンディングにも参加しました。



オスプレイ横田配備反対連絡会(6団体)の代表が東京都環境局へ要請



10 月 18 日 (木) に、オスプレイ横田配備反対連絡会 (横田基地問題を考える会、横田基地の撤去を求める西多摩の会、横田基地もいらない市民交流集会実行委員会、横田・基地被害をなくす会、第 9 次横田基地公害訴訟原告団、第 2 次新横田基地公害訴訟原告団) の代表ら 7 人が東京都環境局に、「横田基地航空機騒音調査および同基地飛行航跡調査のお願い」に行きました。

左図は、およそ 8 年前に東京都がおこなった時の航跡図です。この調査後、横田基地では、①横田基地所属の輸送機が C-130H から新型の C-130J-30 に変わり、機体も長くなり搭載荷重増、エンジン馬力大、低空飛行夜間飛行が激化している、② CV-22 オスプレイが 10 月 1 日に正式配備となった。既に 7 月以降は激しい訓練が行われている、等で大きく変化している、新たな航跡

調査等を行い実態を把握し、被害対策を確立し、関係機関へ提言することを求めたものです。

日本の空・ホテル区域を7000mまで米軍が支配！

左の図は、米軍が管制する横田空域です。CV-22B オスプレイの訓練地域に、「ホテル区域」というのがあります。よく「ホテル区域」とは何？」と聞かれます。左の図の 7000m の区域です。

天辺は新潟県 (魚沼市や十日町市等)、左側は長野県 (佐久市等)、多くの地域は群馬県 (尾瀬、赤城山、前橋市、高崎市等) です。

CV オスプレイは、ホテル区域で飛行・夜間飛行訓練を行います。

これまでも、三沢基地への往復途中、ホテル区域でオスプレイの目撃情報がありました。今後は、飛行訓練が激しくなると思われます。

<お詫び>都心を低空飛行する羽田新ルートに反対です！

No. 336 で横田空域を説明した テレビ番組を紹介しました。羽田新ルートを推進せよ、との意図は全くありません。米軍機が我が物顔で飛び回る横田空域を取り戻したいだけなのです。いたりませんでした。

